

# 大和歴史散歩 ③⑥

松村 光庸

## 綴織當麻曼茶羅

### 糸のみほとけ

中将姫のために一夜で禪尼と「織女」が織ったとの伝承をもつ「綴織當麻曼茶羅(つづれおりたいままだら)」は、奈良時代後期の作とされ、長らく當麻寺の本尊として崇められてきました。ここでは木造や金銅造ではなく、「糸のみほとけ」(糸で製作された仏)を中心とする「極楽浄土」を一つの絵画世界として表現することによって、古来、多くの人々の信仰を集めてきたのです。

中国伝来の「刺繡」(繡仏)と、経糸(タテ糸)と緯糸(ヨコ糸)で織り成す「綴織」の技法は、我が国においてその「技(わざ)」に一層の磨きがか

けられ、幾つかの古代寺院を荘厳化する仏像の製作方法として採用されました。「刺繡」による仏像として最も古いとされているのは、法隆寺に近い尼寺・中宮寺に伝存する「天寿国繡帳」です。この「繡仏」は、622年(推古天皇30年)に亡くなった聖徳太子を偲び、妃の橘大郎女(たちばなのおおいらつめ)が、太子が往生した世界を再現することを願って製作させたものとされています。人物・天人・月・鳳凰・蓮華が刺繡によって描かれ、現在も保存状態が良く、糸が織りなす色彩が今日の我々をも魅了するほどの鮮やかさで残されています。

一方、「綴織當麻曼茶羅」は、縦横約4mの巨大なもので、阿弥陀仏の周囲には「観無量寿経」が説く世界が描かれています。残念ながら損傷が激しく、かつての美しい色彩は完全に失われて、絵画なのか織物なのかの判別すら難しい状態になっています。以前に述べたように、平安時代に始まる浄土思想の流行を背景として、中世以降、當麻寺はおよそ千年にわたって「阿弥陀来迎」ドラマの聖地として大勢の人々の信仰の対象になってきました。将に、「練供養(ねりくよう)」で、中将姫が導かれる夕日沈む二上山の遙か彼方の「西方極楽浄土」をイメージする「曼茶羅堂」(當麻寺本堂)に安置されているのが、この本尊仏としての「綴織當麻曼茶羅」なのです。(参考文献 奈良国立博物館『修理完成記念特別展 糸のみほとけ ―国宝 綴織當麻曼茶羅と繡仏―』、2018年)。

さて、鎌倉時代の運慶や快慶に代表される男性仏師によって造られた仏像とは異なって「糸のみほとけ」は、恐らくは多数の名も無い女性たちの熟練した繊細な手によって織られたのでしよう。然もそれらは彼女たち(織女)の気が遠くなるほどの長年月にわたる精魂込めた労働により完成したものに違いありません。「禪尼」「織女」が中将姫のために織ったとの伝承にもそのことが反映されています。「綴織當麻曼茶羅」は唐代に中国で製作され遙々海を渡って伝来したとの説があるようですが、いずれにしても、こうした立派な「綴織」の仏像は既に中国・朝鮮では失われて、私たちが暮らす葛城地方の名刹・當麻寺にのみ残されているということなのです。「織女」たちが残した労働の成果を郷土が誇る貴重な世界的文化遺産として子々孫々まで大切に伝えていきたいものです。

### 無料 法律相談

実施日: (毎月第1木曜)  
**10月4日、11月1日(木)**  
午後1時30分~

**やまと法律事務所**の  
弁護士が担当します。

※必ず事前にお申し込み下さい。  
**☎0745(22)2989**

**今月の笑顔** (1面)

石井 志季 くん  
もとせき

こども診療所の病院探検に参加してくれました。昨年は薬剤師になるというっていましたが、今年手術台で模擬患者や電気メスを体験。去年の決意を一転「お医者さんになる!」と再決意、医療人を志してくれる様です。

## 読者いっしょ

親の介護が始まり、健康に目がいくようになったころにヘルスチャレンジの案内が届き、とびつきました。家族で参加なら手を抜けない!ので、がんばります。(Y・Mさん)

28年5月より、透析ハ1日4時間、火木土に行っています。どこへも行けません。健康会の便りをとても楽しみにしています。15年前大和高田労働会館

に勤務してました。あの頃がなつかしく、健康会の便りは元気がでます。(□□ちゃんさん)

「おひさん食堂」や「カフェひなた」等の活動すばらしいと思います。これからもみんなが集える楽しい所になるよう頑張ってください。(三木洋一さん)

介護まめ知識。よく読んで参考にさせていただきます。M・Fさん

私は、河合診療所で家族共々お世話になっておりま

すが、今建て替え工事の真っ最中です。どんな診療所が出来上がるのか?今から楽しみにしています。(井村彰さん)

健康まつりに参加して楽しい時間を過ごし、健康のための検査も受けて大変良かったです。(智月さん)

パブリカの効能が想像以上で、早速、献立に取り入れようと思えました。「食べ元氣」にはレシピも載っているの助かります。(塩野淳子さん)



カギを解き、二重ワクに入る文字をイロハ順に並べて言葉を作ってください。

タテのキー



1	6	11	14	18	22
2		8	15		
		9	12	19	
	7		16		
3			13		23
4		10		17	20
5					21

- 1 長崎県北部にある島
- 3 得意な事。十八番
- 6 南の反対
- 7 アルファベットの24番目
- 8 約8割が窒素、役2割が酸素
- 10 薩摩〇〇、大学〇〇
- 12 淡水と海水が混じる〇〇域
- 14 土を盛り上げてつくる
- 16 壁掛け〇〇、腕〇〇
- 18 ビタミンCが多い、赤い果実
- 20 秋〇〇は嫁にくわすな
- 22 大将、同じものをもうひとつ!
- 23 神社の参道に建てられている
- 1 ウスギがすんでいる
- 2 準備、用意すること
- 3 甲〇〇付け難い
- 4 医師や医療者が着る上着
- 5 キク科の花。秋に咲く
- 7 通行人や群集を演じる
- 9 動く魚がかかった合図
- 11 血管を通る血液の圧力
- 13 ここで鯉を飼う人もいる
- 15 地球の隣の惑星
- 17 油揚げに入った――寿司
- 19 液体を濾すこと
- 21 月、火、〇〇、木、金

ヨコのキー

同封のはがき、または官製はがきに答えてご住所・お名前・匿名を希望される方はペンネームを書いてご応募下さい。また、ご意見・ご感想もお書添え下さい。抽選で5名様に図書カードが当たります。応募締め切りは10月5日です。178号の正解は【ひこぼし(彦星)】でした。当選者は左記の方々です。

- (応募83通、正解82通)
- ・みつさん様
- ・北原 勝正様
- ・M・M様
- ・松下 尚子様